

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

演題：small ncRNA による遺伝子発現制御

講師：塩見美喜子 先生

(東京大学大学院理学系研究科生物化学専攻 教授)

日時：平成26年10月29日(水)

17時00分 ~ 19時00分

場所：大学院講義室1 (M&Dタワー21階)

講演要旨：

正しい遺伝情報を次世代へと受継ぐ使命を担う生殖細胞では PIWI-interacting RNA (piRNA) が DNA 損傷を引き起こすトランスポゾンから RNA サイレncing を介して生殖細胞のゲノムをまもると同時に生殖組織の分化を正常に導く。我々は、継代可能な細胞株を用いて piRNA 機構の仕組みを分子レベルで理解することを目的としている。本講義では、これまでの研究から提唱された piRNA 機構のモデルを解説するとともに最新の知見を紹介する。

【連絡先】 システム発生・再生医学分野 浅原弘嗣 (内線 5015)